



フィールドスタディ型政策協働プログラム  
オリエンテーション  
2017年4月20日(27日)





# 山梨県

「かがやき 安心 プラチナ社会を目指して」

- 位置について
- 自然について
- 産業について



機械電子産業を中心とした製造業

1位富士山 2位北岳 3位間ノ岳

東京都に隣接



約78%が森林

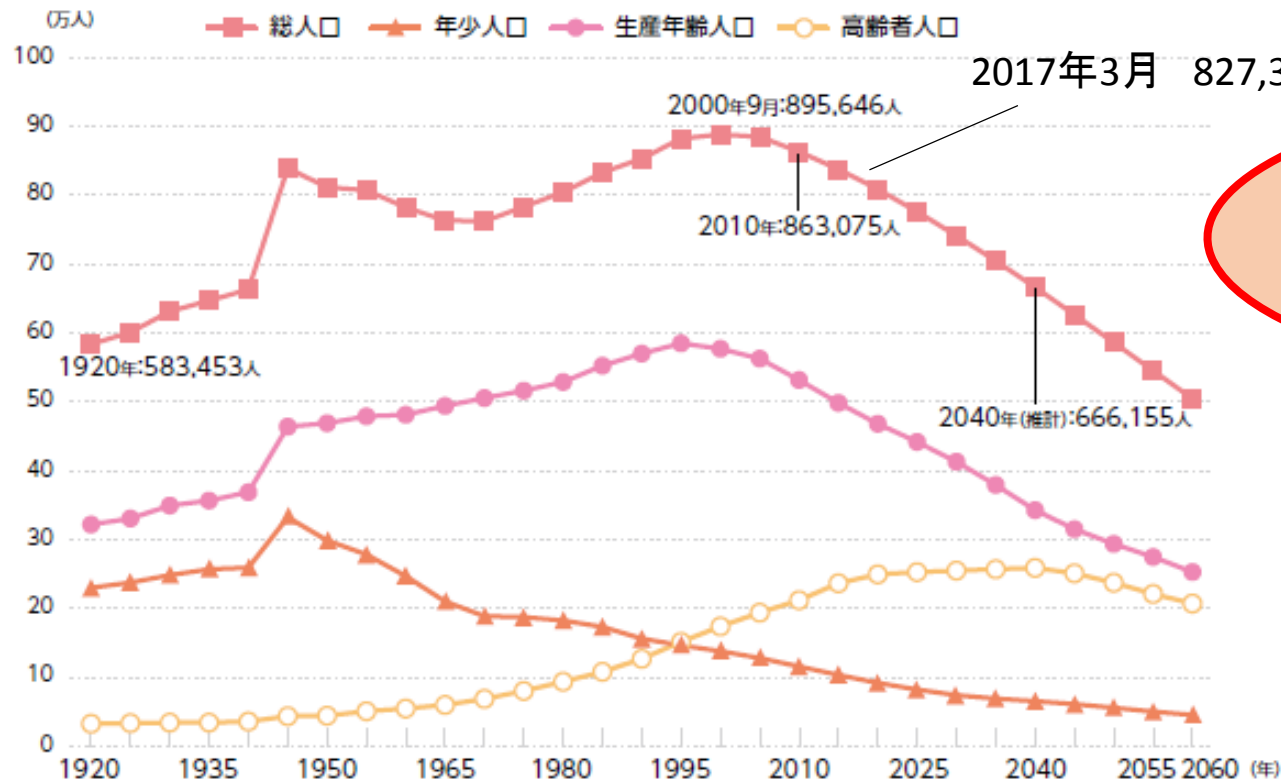


水資源が豊富  
ミネラルウォーターの生産量は日本一

外国人も多い  
観光業

# 山梨県が現在取り組んでいる課題

- 背景 : 人口の減少
- 取り組み課題 : 『人口減少による負のスパイラルの克服』



急激な人口減少が、地域社会の担い手の減少や地域経済の停滞・縮小など、社会経済構造の変化を引き起こし、更なる人口減少につながるという悪循環

それぞれの地域が、  
・自ら考え、  
・行動し、  
・変革を起こしていく  
ことが求められている。



出典：①総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(2013年3月推計)」

# 東大生と共に取り組む政策プログラム

## ・テーマと目標

『過疎地域における魅力の再発見と、  
それを活用した地域活性化の取り組みの検討』

### 東京大学

- 参加学生のバックアップ
- 参加費用支援  
(旅費・宿泊費・活動費)

### 山梨県

- 東京大学と市町村との連絡調整
- 現地調査報告会(2回)の開催

### 市町村・地域おこし協力隊

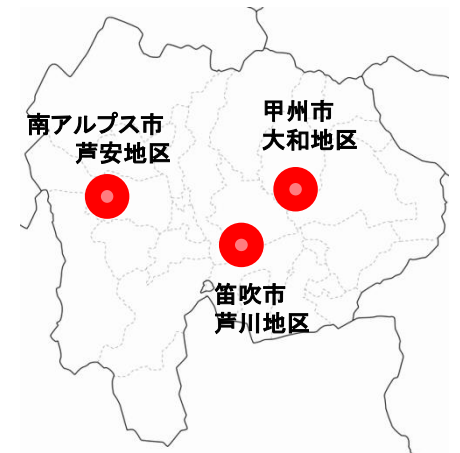
- 活動プログラムの作成
- 現地活動時の学生支援

### 市町村・地域おこし協力隊

- 活動プログラムの作成
- 現地活動時の学生支援

### 市町村・地域おこし協力隊

- 活動プログラムの作成
- 現地活動時の学生支援





# 東大生へのメッセージ

- 地域創生のために必要なもの

よそ者：別の視点で地域を見る

若者：新鮮な目で地域を見る

ばか者：常識にとらわれずに地域を見る

- 学生の皆さんへの期待

それぞれの地域が、自ら考え、行動し、  
変革を起こしていくための起爆剤

斬新な、しかし、地に足の付いた提案を

なかなか訪れる機会  
がない地域での活動を通  
じて、東京では得が  
たい経験を！！

